

授業科目 成人看護学実習Ⅲ	区分・教育内容 専門分野Ⅱ 臨地実習		
授業担当者 工藤 真弓 (専任教員)	開講時期 中期	単位 2 単位	時間数 90 時間
授業の目的 慢性疾患をかかえる対象や慢性期・終末期の対象に、病気と共にその人らしく生きることを支える看護を実践する能力を養う。 授業の目標 <ol style="list-style-type: none"> 慢性疾患をかかえる対象や慢性期・終末期にある対象を身体的・精神的・社会的側面から総合的に把握できる。 対象の健康上の問題を解決するため、科学的根拠に基づいた看護を展開できる。 対象の価値観を認め、円滑な人間関係を形成できる。 慢性疾患をかかえる対象や慢性期・終末期の看護を理解し、チームにおける看護の専門性を理解できる。 看護実践を通じて、研究的態度を身につけ、自己の看護観を高めることができる。 			
授業概要 本実習は、慢性疾患をかかえる対象や慢性期・終末期の対象に病気と共にその人らしく生活する人の理解を深め、看護の役割について学ぶ。対象の理解は、これまでその人が生活していた家庭や社会における役割、生活習慣、価値観や心理的側面を理解することが求められる。 慢性疾患は、長期にわたり病気と共に生活しなくてはならないため、患者自身が疾病を理解し、セルフケア行動がとれるように支援する看護の方法について学んで欲しい。終末期は、身体的・精神的苦痛が大きいため、患者がその人らしく、安楽に過ごせるように援助を考え実践する看護の方法を学んで欲しい。健康クリニックの見学実習では、健康な成人に対する健康の保持・増進、疾病の予防にむけたアプローチ方法について理解を深める事ができる。 授業計画(進め方) <ol style="list-style-type: none"> 日程・実習場所はガイダンス用紙に準じる。 患者を1～2名受け持ち看護過程の展開をする。 それぞれの看護過程をケースカンファレンスで検討する。 看護計画に基づいて毎日の行動計画を立て、実践する。 実習内容と学びはカンファレンスで交流し、学びを深める。 健康クリニックは健診活動の見学や事例を基に生活上の問題を考え、学びを深める。(1日間)。 			
テキスト 系統看護学講座 専門Ⅱ 成人看護学総論 成人看護学① 医学書院 系統看護学講座 専門分野Ⅰ 臨床看護総論 基礎看護学④ 医学書院			
参考書・指定図書 山口瑞穂子、関口恵子監修 疾患別看護過程の展開 学研 フィジカルアセスメントがみえる 第1版 メディックメディア 竹尾恵子監修 看護技術プラクティス 第3版 学研			
評価の方法 成人看護学実習Ⅲ評価表に沿って評価する。			